

小売業における労働災害防止のポイント

～安全で安心な職場をつくるために～



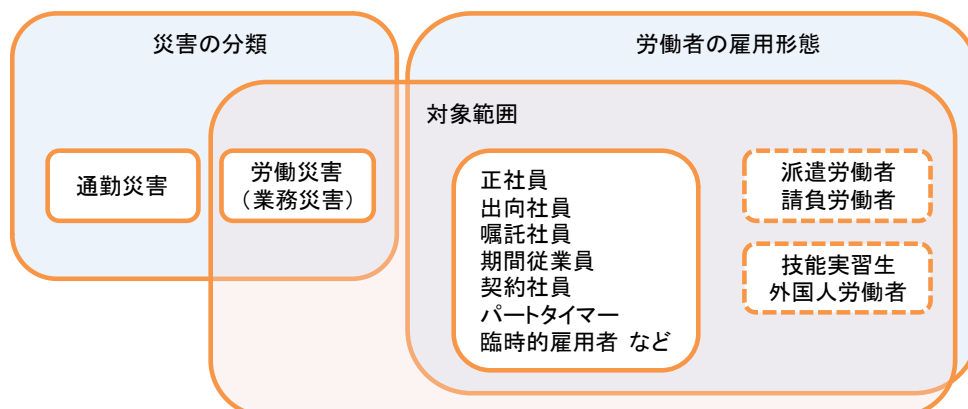
厚生労働省委託事業
小売業における安全管理の推進検討委員会

平成24年3月

はじめに

- ▶ 小売業において1年間に発生している休業4日以上労働災害の件数は、平成22年には約1万2千件でした。この件数は全産業の労働災害の約1割に当たります。また、製造業や建設業では近年労働災害の件数が顕著に減少しているのに対して、小売業での労働災害は横ばいから増加傾向が続いています。小売業での労働災害を減らすことは、日本全体の働く人々の安全水準のみならず、企業の価値を高めることにもつながります。
- ▶ 労働災害が発生することにより、企業の信用が低下し、売上減少、人材確保が困難になるなど業務上の損失が生じます。これらの損失の大きさは、労働災害の被災者・遺族への補償、原因調査や設備改善などによる損失（費用）を大きく上回ると言われています。小売業事業者の労働災害防止活動を進めることは、従業員の安全を守ることに加えて、事業者にも大きなメリットがあります。
- ▶ 小売業で発生している労働災害（休業4日以上）では、「転倒」が約3割と最も多くなっており、このほか「動作の反動（腰痛など）」、「交通事故」、「墜落・転落」が1割ずつを占めています。
- ▶ こうした現状を踏まえて、この冊子は、小売業の事業者が、自社の店舗での労働災害防止をどう進めるかについて、具体的な方法や注意点を紹介しています。
- ▶ 小売業の事業者の方は、この冊子を参考にして、これまで以上に労働災害防止活動を推進されるようお願いします。
- ▶ なお、この冊子は、特に、小売業店舗（バックヤードを含みます）での労働災害防止活動、労働安全について取り扱ったもので、小売業事業者が管理・運営する店舗で働く全ての従業員を念頭に置いて作成しています。

本冊子作成にあたって想定した従業員の範囲



目 次

I 安全衛生管理の基本	5
1. 安全衛生管理の必要性	5
2. 労働災害をもたらす企業ダメージ	7
3. 労働災害防止活動と作業改善の相乗効果	8
II 小売業における労働災害	9
1. 小売業における労働災害の現状	9
2. 小売業における労働災害の特徴	13
III 小売業における労働災害防止活動のポイント	14
IV 小売業における安全管理の体制づくり	17
1. 法令で定められた小売業における安全衛生管理体制	17
2. 店舗における安全衛生活動の計画的な推進	22
3. 本部による全社横断的な労働災害防止活動の推進・支援	25
V 小売業における労働災害防止活動の推進	27
1. 4S活動の実施	27
2. リスクアセスメントの実施	33
3. 従業員の労働災害防止意識の醸成など	42
4. 見える化の推進（個別の労働災害防止活動）	45
（参考）個別の労働災害防止策の例（イラスト）	47

